

兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 臨時 号)

2023年12月19日発行
 兵庫のに研究所

海域全般に、大型珪藻コシノディスカスの発生量は大きく減少しており、海域東部ではほぼ確認されませんでした。窒素は、鋼管漁場～二見漁場地先で3～6 μg at/L台、その他の海域では陸水等の影響が見られる地点を除き、2 μg at/L台の値となっています。

(水温) 漁場内平均14.1℃ (平年比0.4℃高く、昨年比0.2℃低い)。
 (栄養塩、珪藻) 海域全般に、コシノディスカスの発生量は大幅に減少しており、海域東部ではほぼ確認されなくなった。各海域のコシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は、魚住漁場以東で0～10細胞(前回値:20～60細胞)、二見～別府漁場で30～60細胞(前回値:150～300細胞)、高砂漁場以西で0～20細胞(前回値:300～350細胞)であった。二見漁場以西では、小型珪藻のキートセロスが確認されており、発生量はやや増加していた。
 別府漁場では、陸水等の影響によりアンモニア態窒素の値が高くなっていた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	15.8	14.1	14.4	14.1
窒素	3.6	3.7	5.5	2.6
リン	0.67	0.70	0.56	0.42

(12/11) ※窒素の平均は別府を除く (12/15)

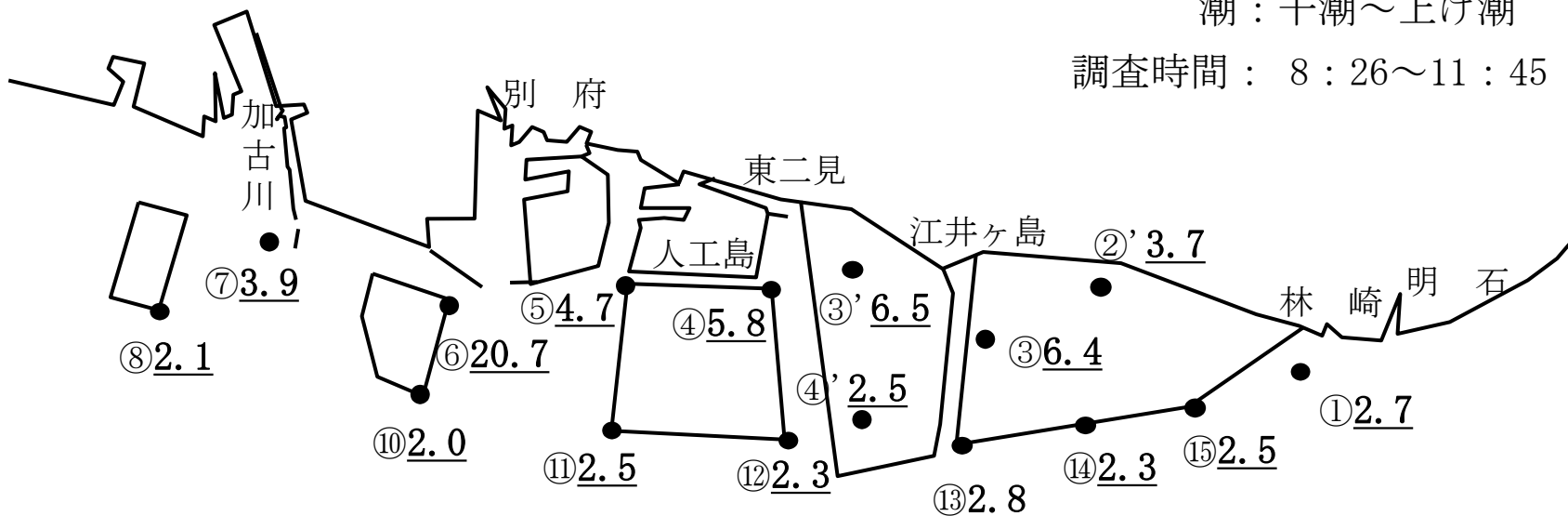
西播地先					
伊保地	水温	14.4℃	伊保沖	水温	14.0℃
	窒素	2.0		窒素	2.0
	リン	0.67		リン	0.64
白浜地	水温	13.8℃	白浜沖	水温	13.8℃
	窒素	2.3		窒素	2.1
	リン	0.67		リン	0.65

2023年12月19日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：干潮～上げ潮

調査時間：8:26～11:45



水温図

